



さいこうクラブ制作

青 於

青取之於藍 而青於藍

- ㊦最後まで がんばる子
- ㊧いろいろな方法を考えて 勉強する子
- ㊨こころやさしく たすけあう子
- ㊩うんどう大好き きたえる子
- ㊪のぞみは高く 夢に向かって努力する子
- ㊫こころのこもったあいさつができる子

もうすぐ運動会(10/28)

毎日うれしいことがあります。それは、朝、教室に挨拶に行くといつも元気に挨拶をしてくれる大内西小学校の児童たちがいることです。今月は、修学旅行や遠足がありました。10月28日(土)には、運動会を予定しております。運動会に向けて、練習を頑張っているところです。午前8時30分から始めます。ぜひ、保護者のみなさんはもちろんのこと、地域のみなさんも、本校に足を運んでいただき、児童たちの活躍を御覧ください

10月2日(月) 10月朝会の話 テーマ:「聴く」を大切にしよう

先日、あるクラスの算数の授業を見ました。そのとき、一人の子の発表のときに、全員の友達がその子の方を向き、発表を聴いている姿がありました。その後、「私も同じだと思います。」とか「僕は違うと思う。」など、発表を受けて、自分の意見を述べていました。素晴らしい姿だと校長先生は思いました。どのクラスの授業を見ても、友達の発表を聴く姿があります。これからも大切にしていきたいと思います。今日はその「聴く」について話をします。

「きく」は、漢字にすると「聞」と書きます。これには、「耳」で聞くという意味があります。

もう一つの漢字もあります。それは、「聴」です。この漢字一文字には四つの「聞き方」が隠れています。ちょっと考えてみましょう。一つ目は、「耳」で聴く。二つ目は、「心」で聴く。三つ目は、「目」で聴く。四つ目は、「素直」に聴く。三つ目までは、分かりますね。漢字に隠れていますから。四つ目の「素直に聞く」について、説明しますね。

「聴」と似た字で「徳」という字があります。この「徳」という字は、もともとは、「徳」だったそうです。行人偏には、「行く」「歩く」の意味があります。つまり、「徳」という字は、「真っ直ぐな心で行く」という意味を表す字だそうです。

先ほど話した授業の様子は、まさしく「聴く」でした。耳が、心が、目が、真っ直ぐな・素直な心で聴いている姿でした。相手の話をよく聴き、よく理解をするということは、相手を尊重することであり、優しさだと思います。



今、校長先生の話をお聴きすることができていますか？耳だけでなく、目と心で校長先生の方を向いて、素直な心で聴いてくれてありがとう。

これからも、「いつも 笑顔あふれる たのしい学校」大内西小学校では、「聴く」ことを大切に、みんなでより成長していけるようにしていきます。

児童たちは、学習に対しても素直に取り組んでおります。これからも、この心を大切にしながら、成長させていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

150周年記念全校遠足

さいこうクラブや保護者の皆様の御協力により9月25日(月)に150周年記念全校遠足を実施することができました。爽やかな青空の下、井頭公園まで元気よく歩くことができました。



PTA 奉仕作業

10月14日(土)PTA奉仕作業、大変お世話になりました。より良い環境で、運動会を迎えられ、児童も気持ちよく頑張れることでしょう。ありがとうございました。



修学旅行 10月4,5日

鎌倉・東京方面に修学旅行に行ってきました。1日目は、小雨が降る中でしたが、鎌倉において班別行動を行い、友達と小町通りを楽しむ姿が見られました。2日目は、JAL 整備工場見学、東京タワー、国会議事堂の見学を行いました。初めて見学する子どもも多く、良い経験になりました。特に、国会議事堂では、本校のみの見学だったため、丁寧に案内していただき、多くのことを学ぶことができました。保護者の皆様には、大変お世話になりました。



1～3遠足、4・5年遠足

10月4日(水)に、1～3年生は、アクアワールド茨城県大洗水族館へ、4・5年生は、日光へ遠足に行ってきました。

